



Fukushima Chuo

◆ 福島中央ロータリークラブ ◆
since 1990



福島中央ロータリークラブ会報

事務局 〒960-8051 福島市曾根田町4-22
TEL:024-526-7211 FAX:024-526-7212
E-mail:info@fukushimachuo-rc.com



HP

2025年7月9日(水)

第2回(通算1629回) エフズサンパレス
「クラブ協議会①」

会長あいさつ

2025-26年度会長 鈴木 努



●公式活動・表敬訪問

- ・7月3日に福島市長への就任挨拶に市内5クラブと県北第一分区ガバナー補佐が訪問。青少年支援の重要性を強調。
- ・愛育園への自転車寄贈に関し、ヘルメットも必要との市長から助言。
- ・昼には福島ロータリークラブヘメイキャップ参加。テーマは「みんなで一緒に活動しましょう」と挨拶。

●地元メディア・広報活動

- ・福島民友新聞社・福島民報社へ訪問。今後のクラブ活動を積極的に取材・報道してもらうよう依頼。

●会員増強と維持

- ・植木会員増強委員長と共に新規会員募集活動を継続中。
- ・会員維持のため、新入会者へのケア強化が必要。

●今後の予定

- 7月19日:クラブ活動活性化ワークショップ
- 7月30日:福島民友新聞社への職場訪問例会／
県北第一分区ガバナー歓迎晩餐会(会場:エルティ)

●ロータリー理解と意識向上

- ・「クラブ研修委員会」により、会員のロータリー理解と帰属意識向上を目指す。
- ・奉仕・出席・寄付の意義について考える機会の提供。

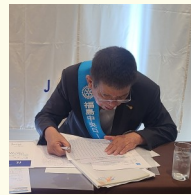
●会員数の減少への対応

- ・世界的に会員が減少傾向。特に入会3年未満での退会が多い。
- ・正しい入会案内とアフターケアにより定着率の向上を目指す。

●母子の健康月間(7月)

例会次第

◆開会点鐘 鈴木 努会長



◆ロータリーソング「我らの生業」

ソングリーダー 坂本 和司会員

◆「福島中央RC・ビジョン及び目標」唱和

戦略計画委員会 安藤 正道委員

◆地区役員・委員 委嘱状及び任命状の交付

〈任命状〉箭内 一典会員

◆会長あいさつ 鈴木 努会長

◆ロータリー用語の解説 山田 稔SAA

◆卓話BANK登録のお願い 平井 義郎PG

◆お食事をどうぞ

◆幹事報告 菅野 幸一幹事

◆各委員会報告

・ロータリーの友の紹介

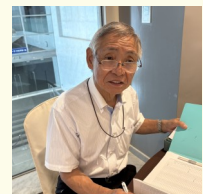
雑誌委員会 石橋 真一委員長

・ニコニコBOX委員会報告

ニコニコBOX委員会 川瀬 哲雄委員長

・R財団・米山委員会報告

R財団・米山委員会 渡邊 英世委員長



◆クラブ協議会

◆閉会点鐘 鈴木 努会長

項目	概要
少子化の深刻性	出生数：68万人（前年比-5.7%）／出生率：1.15（人口維持基準2.1未満）
母子の安全性	妊産婦死亡率・乳幼児死亡率ともに極めて低水準
産後ケアの課題	実施自治体84%だが、利用率は10.9%。認知度・負担・提供体制が課題

クラブ協議会(各委員会活動予定発表)

■クラブ管理運営委員会

例会においては、会員スピーチ、ゲストスピーチ、職場訪問例会を多く考えている。

具体的には、新しくできた福島市民センターへの訪問、競馬場例会を考えている。

ゲストスピーチは、安洞院の横山住職を候補に考えている。

親睦委員会においては特に夜間家族例会にはいろいろなイベントを考えている。

さらにクラブ管理運営委員会としてクラブ内に現在はゴルフ部会、カラオケサークルのみだが、その他いろいろな部会・サークルの設立を考えている。



■公共イメージ委員会

例会の原稿の提出を速やかにお願いしたい。

クラブのHPが更新されているので、よく閲覧してほしい。

新年度に入り会報の表紙が新しくなっているのでご覧ください。

今年度は、記事をロータリーの友や地方紙に投稿したり、取材を受けたり、発信を強化していきたい。



■ローターアクト委員会

福島中央RACは毎月第2、第3水曜日の19時より例会をしております。今年度の事業は、来週打合せをする事しておりますので、決まりましたら改めて皆様にお知らせします。

RACが色々な奉仕活動をするさいには、スポンサークラブとして昨年同様、青少年委員会の協力をよろしくお願いいたします。



■奉仕プロジェクト委員会

奉仕プロジェクト委員会の中での青少年奉仕委員会の年間の主なスケジュールの確認を本日行いました。

今後の予定は、9月に南福島コアラ学童クラブへ玩具の寄贈、10月11月に愛育園、まごころ食堂への靴や食料品の寄贈、福島中央ロータリークラブ主催のバレーボール大会が2月、少年サッカー大会が4月となっております。委員と協力し進めていきたいと思っております。



■クラブ戦略計画委員会





■会員増強委員会

会員増強委員会は、新規会員勧誘に際し、新年度のスタートダッシュが大事と考え、7月のローラー訪問活動を積極的に実施してまいります。

7月7日より鈴木会長との訪問活動をはじめており、クラブのご紹介はもちろん、オープン例会へのご案内など行っております。

訪問時のクラブの案内ツールを現在制作しており、皆様にも共有させていただきます。

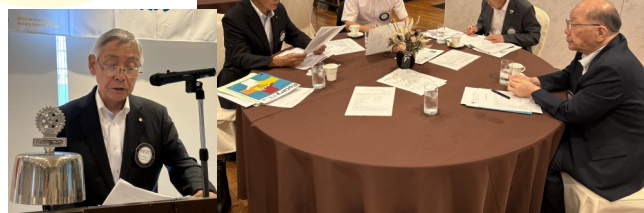
■クラブ研修委員会

本日の会長挨拶にもありましたが、「クラブ会員のロータリーに対する理解を深める」を実行するために、毎例会ごとに1つの用語を解説することにいたしました。研修委員会は私・山田と大出隆秀会員2名ですが、箭内一典会員に補佐をお願いし、3名の交代で解説することにいたしました。

また、新会員が3名程度入会しましたらクラブ内での新会員セミナーを開催する予定としています。



■R財団・米山委員会



地区委員任命状の交付



〈任命状〉 箭内 一典会員
会員増強・DEI委員会
DEI委員会委員長



ロータリーの友の紹介

雑誌委員会
石橋 真一委員長



1、ヨコ組みページ



・2025-26年度のスタートを飾る作りとなっており、全地区のガバナーを紹介。第2530地区の泉田征慶（いずみだ・ゆきたか）ガバナーはP8に掲載されています。

・7月は「母子の健康月間」です。特集として「月経のタブーを超えて女性の健康と尊厳を守るために」と題し、インドのインターアクターたちが手作りの生理用品を地域に届けている活動（写真右）と、平塚湘南RC、平塚北RCのタンザニアでの活動支援などが紹介されています（P28～33）。母子の健康の大切さを考えるきっかけになるかと思えます。



2、タテ組みページ

・「ヤングケアラーを知ろう～こどもが頼れる地域社会づくり」と題した第2840地区 桐生赤城RC主催講演会（2024年9月）の要旨が掲載されています（P4～8）。ヤングケアラーについて理解を深める内容となっています。

・「ロータリーあるある相談室」（P20）の回答②（田中久夫第2840地区 PG・高崎RC）が面白い。クラブ会長時の体験談を紹介。ロータリーは職業人の集まりだから、仕事着こそが正装だ、として、ガバナー公式訪問で全員が仕事着でガバナーを迎える「ユニホーム例会」をしたいと、事前にガバナーの許可を得て実施した、というもの。Enjoyな発想と行動力に感じ入るところがありました。



3、感想

7月の表紙は2025-26年度RI会長メッセージを表現したデザインで、シンプルで分かりやすかったと思いました。



ロータリー用語の解説

クラブ内研修用スピーチ(第2回)
ロータリーの「四つのテスト」とは

山田 稔SAA

本日は、ロータリーの行動指針のひとつ『四つのテスト』についてご説明いたします。

四つのテストとは、ロータリアンとして日々の判断や行動をするときに、心の中で確認するための倫理的な基準です。

これはアメリカの実業家であり、ロータリアンでもあったハーバート・J・テイラー氏によって1932年に考案されました。

当時、彼が経営していた会社が深刻な経営危機に直面していた中で、社員の行動や企業文化を立て直すために、『誰もが理解でき、信じて実行できる倫理的な指針』としてこの四つのテストを定めたのです。

その後、このテストの理念が高く評価され、ロータリー全体に広まり、1943年にはロータリー・インターナショナルが公式に採用しました。

具体的には、以下の4つの問いかけです：

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？

これらは、ビジネスや日常生活、人間関係において正しい選択をするための、非常にシンプルで力強い原則です。何か迷ったとき、この4つの問いに照らしてみると、自分の行動が正しい方向にあるかを確認することができます。

ロータリアンにとってはもちろん、家庭や仕事、地域社会でも活用できる価値ある考え方です。私たち自身の信頼や品格を高め、クラブの品位を守るための大切な基盤でもあります。

以上、『四つのテスト』についてのご説明でした。

幹事報告



菅野 幸一幹事

- 1) 7月13日(日)13:30～郡山ビューホテルアネックスにて、「2025学年度米山記念奨学生卓話研修会」が開催されます。当クラブからヴォロンクエンさんとカウンセラー代理で佐藤 和子会員が参加いたします。
- 2) 次週7月16日(水)の例会は、18:30～エフズサンパレスにて「新旧役員歓送迎家族例会・RAC合同例会」です。ぜひご出席ください。

本日の出席率

会員数	41名
出席者総数	26名
うち出席免除会員出席	2/4名
出席率	66.7%



ニコニコBOX委員会報告

川瀬 哲雄委員長

安藤 正道会員	斎藤 達也会員	芳賀 裕PG
石橋 真一会員	坂本 和司会員	平井 義郎PG
植木 博隆会員	佐々木 臣樹会員	桃井 三夫会員
梅津 寿光会員	佐藤 和子会員	箭内 一典会員
大出 隆秀会員	佐藤 信雄会員	山田 稔会員
鍛冶 輝雄会員	佐藤 龍史会員	渡部九二五郎会員
川瀬 哲雄会員	穴戸 宏行会員	渡邊 英世会員
菅野 幸一幹事	菅谷 敏会員	
小林 潤子会員	鈴木 努会長	



目標 130万円

本日の投入額 25件 26,000円

累計 71,000円